

霧島錦江湾国立公園

巨大カルデラ群が育む
雄大な自然と実りの海
霧島山塊、錦江湾、桜島火山



霧島錦江湾国立公園は、我が国最初の国立公園の一つであり、昭和9（1934）年に霧島国立公園として誕生しました。本公園は、大きく北部と南部に区分され、それぞれ霧島地域、錦江湾地域として、特徴的な景観を有しています。公園北部の霧島地域では、大小20以上の火山が連なり、火山活動に伴って誕生した火口湖、噴気現象、温泉及び高原などとともに、自然植生も多く残されています。霧島地域の主な利用拠点であるえびの高原、霧島温

泉、高千穂河原、霧島神宮などには、多くの観光客が訪れます。公園南部の錦江湾地域では、現在も噴煙を上げ地域のシンボルともなっている桜島を中心として、薩摩半島側には開聞岳や池田湖、知林ヶ島など、また大隅半島側には亜熱帯性植物が多く生育する佐多岬エメラルドグリーンの滝壺が美しい雄川の滝、海域のサンゴ群集など、特色のある景観が広がっています。

指定	1934年3月16日
面積	36,605 ha（陸域のみ）
	宮崎県・鹿児島県

水の風景を楽しむ



若尊鼻

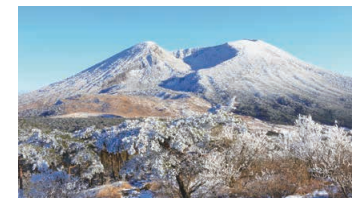


重富海岸

山や植物を楽しむ



有村溶岩展望所



韓国岳

文化・くらしにふれる

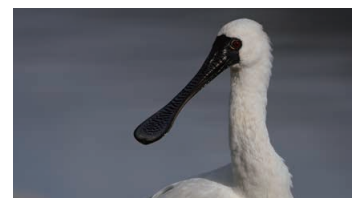


霧島神宮



黒神埋没鳥居

生き物に出会う



クロツラヘラサギ



えびの高原のシカ

Itinerary

活きた火山に近接する 大地と海と人のセッション

北部と南部でそれぞれ活きた火山が造りあげた、特徴の異なる景観を有しています。北部の霧島地域では、大小20以上の火山が連なり火口湖や高原が広がっています。南部の錦江湾地域では、現在も噴煙を上げる桜島を中心に海と火山が織りなす独特の景観をみせ、人々の生活圏は火山と非常に近接しています。今も噴火を繰り返す火山は「災い」をもたらすだけでなく、多彩な温泉や食文化を育み、人々の暮らしに幾多の恵みをもたらしています。

webサイトへ




Day 1

大昔の巨大噴火がつくりだした
豊かな海の恵みを満喫する日

- 9:00 ● 出発(鹿児島空港想定)
- レンタカー
(始良市重富海岸へ)
- 10:00 ● 重富海岸の干潟で生きもの探し
重富海岸自然ふれあい館
なぎさミュージアム
- 12:30 ● 深海エビ・ブリ・カンパチを
味わうランチ
- 14:00 ● 仙巖園
- 18:00 ● 鹿児島市内に宿泊

Day 2

活火山と海が織りなす
雄大な景観美を満喫する旅
視点を変えることで
感じられる地球の鼓動を楽しむ

- 8:00 ● 桜島フェリーで桜島へ、
フェリーのうどんを食べる 
- 9:00 ● E-bikeで桜島周遊
～湯の平展望所で山頂に近づく～
- 11:00 ● 桜島ビジターセンター
- 12:00 ● 桜島大根・桜島小みかんを
味わうランチ
- 13:00 ● シーカヤック体験をする
- 16:00 ● 桜島溶岩なぎさ公園の足湯に入る
- 17:00 ● レンタカー(霧島方面へ)
- 19:00 ● 霧島温泉郷へ宿泊

Day 3

雄大な自然と神聖な雰囲気
を同時に満喫できる、
霧島を代表する
人気スポットを巡る一日

- 8:00 ● レンタカー(えびの高原へ)
- 9:00 ● えびのエコミュージアムセンター
- 9:30 ● 白鳥山登山
(または、二湖パノラマ展望台まで
ハイキング)
- 12:30 ● かごしま黒豚を味わうランチ
- 13:30 ● 霧島神宮
- 15:30 ● 霧島茶でティータイム
- 18:00 ● 鹿児島空港

お問い合わせ

九州地方環境事務所
 location 〒860-0047
 熊本県熊本市西区春日2丁目10番1号
 熊本地方合同庁舎B棟4F
 TEL 096-322-2412
 MAIL REO-KYUSHU@env.go.jp

霧島錦江湾国立公園管理事務所
 location 〒890-0068
 鹿児島県鹿児島市東都元町4-1
 鹿児島第2地方合同庁舎2階
 TEL 099-213-1811
 MAIL ro-kagoshima@env.go.jp

えびの管理官事務所
 location 〒889-4302
 宮崎県えびの市末永1495-5
 TEL 0984-33-1108
 MAIL ro-kagoshima@env.go.jp